

『2024年度 基本方針』

法政大学後援会は、戦後直後の混乱の中、日本の未来のために大学と学生の教育環境を支援しなければならぬという父母の強い思いにより発足しました。現在に至る76年の間、その設立の思いは会の伝統と共に受け継がれています。

会の長い歴史の中で日本のみならず世界を取り巻く環境は大きく変化しました。近年ではとりわけコロナ禍により会の活動自体に大きな制約が課せられましたが、昨年度より、ようやく変化を受け入れながら再スタートを切ることができました。

受け継がれて来た知見が失われたという危機もありましたが、同時に課題として意識されつつも当たり前前に踏襲されてきた事柄も失われたことにより、過去に囚われることなく課題に対し気概を持って取り組んでいきます。そして法政大学の学生、会員の皆様に充実した「法政 life」のサポートをします。

『2024年度 事業計画の考え方』

全国約27,000人の会員の皆様が、学生の成長を期待と安心を持って見守れる支援をします。大学と連携し、学生へは「自由を生き抜く実践知」の実現の支援、会員の皆様へは「子どもの母校は我が母校」と法政ファミリーの一員として実感してもらえる取り組みを行います。

1. 学生と大学への助成

課外活動 学生行事 各種講座、グローバル教育への支援。図書 備品等の大学への助成 寄贈。奨学・奨励金等の学生支援と自然災害等に被災した学生への就学特別支援を行います。

2. 会員向け企画の充実

会員の皆様が教育環境や学生生活を知る機会として首都圏と全国の各支部（ブロック開催含む）で「父母懇談会」を行います。また支部の任意の下、「新入生父母の集い」を新入生の会員の不安解消を目的として行います。今後とも会員の皆様が参加できる機会を増やせるよう企画の充実を図ります。

3. 広報活動の推進

広報誌「HOSEI」の制作費等の補助、「会員のための大学ガイドブック」を制作し後援会の活動の様子や学生生活の情報提供をしていきます。2025年度を目標により有用で興味を引く情報発信ができるように後援会Webサイトの一新に取り組みます。

4. 支部向けサポートの充実

全国33支部に対し、共に活動の活性化を行い、大学を知る機会の提供と会員同士の交流やスポーツ応援を通して「子どもの母校は我が母校」を体現できるサポートの取り組みをしていきます。

2024 年度の主な事業計画

2024 年度（2024 年 4 月～2025 年 3 月）の主な事業計画は以下のとおりです

事業項目		主な事業	主な活動内容
1. 父母懇談会	支部	・「支部総会」を 33 支部、「父母懇談会」を 13 支部、10 ブロックで開催（7/1～8/27）	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な後援会活動の一つである、父母懇談会について会員の参加者数の増加と満足度向上を目指し取り組む。情報交換会や個別相談などの充実を図る。 ・大学、後援会本部は支部の開催について積極的にサポートをする。 ・支部総会、父母懇談会の開催方法（支部単独、もしくはブロック開催）については、各支部に一任する。 ・首都圏父母懇談会は、各キャンパスの特色を生かし、個別日程で開催する。
	首都圏	・「東京・神奈川・千葉・埼玉」の父母を対象に 3 キャンパスで開催 市ヶ谷キャンパス（10/6） 小金井キャンパス（10/13） 多摩キャンパス（10/19）	
2. 後援会活動の活性化と適正化		<ul style="list-style-type: none"> ・各種会議への参加 ・後援会活動の活性化、適正化に向けた討議 	<ul style="list-style-type: none"> ・幹事会、常任幹事会、父母懇談会、支部長会議、運営会議などの各種会議を活用し、活動のあり方について意見交換を行うとともに、後援会活動の活性化と適正化に向けた検討を行う。 ・後援会総会（報告会）の参加者数増大への取り組みを行う。 ・新入生歓迎の集いの開催の検討。
3. 支部における諸活動（任意）		<ul style="list-style-type: none"> ・新入生父母の集い ・キャンパス見学や会員相互の親睦を図るための企画及び実施 ・支部による学生課外活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生父母の集いの開催については、各支部に一任する。 ・学生生活を中心とした情報を提供するとともに、新入生父母の疑問や質問に答え、不安解消に努める。 ・支部の活動情報を後援会ホームページで情報発信する。 ・支部会員によるスポーツ応援やキャンパス見学会などの実施。
4. 支部向けサポートの拡充		<ul style="list-style-type: none"> ・後援会本部にて「支部活性化プロジェクト」を作り大学と協力して支部活性化の施策実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・支部の作業負担軽減。 ・支部活動費の適正化。 ・後援会の認知度向上。 ・支部活動の参加者増大サポート。 ・支部活動の好事例展開。 ・支部間のコミュニケーション拡充。

事業項目	主な事業	主な活動内容
5.学生・大学への助成	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害、新型コロナウイルス感染症などにおける学生支援 ・経済的困窮学生のための支援 ・広報活動などへの補助 ・その他、学生・大学活動への助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害、新型コロナウイルス感染症などの影響によって困窮した学生への学習特別支援。 ・「法政大学後援会特別支援費」の積立。 ・大学行事、国際交流、大学備品購入、各種講座、就職活動、体育会系クラブ、課外活動、図書購入、全学生に配布する学生手帳作成、就職活動/インターンシップ手帳作成、その他の助成。 ・海外留学奨学金の助成。 ・体育会助成やピアサポートなどの課外活動支援。 ・後援会奨学基金経費負担助成の継続。 ・各キャンパス自主法政祭補助など学生行事支援。 ・広報誌「法政」の作成費用補助。
6.広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「法政」掲載の「後援会だより」、後援会ホームページの活用 ・スポーツや文化活動の情報発信 ・「会員のための大学ガイドブック」の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・後援会ホームページを活用し、会員向け情報や後援会の活動状況を配信。 ・広報誌「法政」の誌面を利用し、後援会活動や体育会スポーツ応援情報を紹介。また会員が参加できる機会の案内をする。 ・「会員のための大学ガイドブック」の改訂。
7.大学関係者との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・大学との各種懇談会の実施 ・校友会との相互連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・後援会と「総長・常務理事」、「常任参与」との各種懇談会の実施。 ・校友会との懇談会を実施するほか、校友会主催の諸行事や会議などへ参加。
8.H S C (HOSEI SPORTS COMMUNITY) ・学生支援 (※1)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生スポーツ応援と文化系学生の課外活動のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学や校友会、後援会クラブとのスポーツ支援に関する連携。 ・HSC (HOSEI SPORTS COMMUNITY) への財政・活動支援。 ・東京六大学野球、ラグビー、アメフト、駅伝などの競技応援。 ・文化系活動の発表会などに関する情報発信について検討。
9.学生との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・学生による各種活動と後援会の連携検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生による各種活動と後援会の連携を図り、学生及び保護者に対して後援会活動の更なる理解促進を図ることを検討。
10.その他	<ul style="list-style-type: none"> ・対外組織との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・後援会クラブとの交流及び連携。 ・関西大学教育後援会などとの交流及び連携。 ・「東京私立大学父母・保護者の会」事務局連絡会への参加。

※1 各主団体の応援ガイドラインなどに基づきサポートを行う。